

第六十五回帝國議會
衆議院

健康保險法中改正法律案外一件委員會會議錄(速記)第八回

會議

昭和九年三月六日(火曜日)午後一時二十九分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 守屋 榮夫君

理事佐保 畢雄君 理事岡田喜久治君

川手 甫雄君 野方 次郎君

益谷 秀次君 山田 佐一君

山本 芳治君 世耕 弘一君

山下 谷次君 久山 知之君

清水留三郎君 武知 勇記君

中山 福藏君 福田 虎龜君

出席政府委員左ノ如シ

內務參與官 勝田 永吉君

社會局長官 丹羽 七郎君

社會局部長 川西 實三君

社會局部長 富田愛次郎君

委員長ノ許可ヲ得テ出席シタル者左ノ如シ

議員 中川 觀秀君

議員 荒川 五郎君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

健康保險法中改正法律案(政府提出)

癩兵院法中改正法律案(政府提出)

衛生組合法案(中井一夫君外五名提出)

傳染病豫防法中改正法律案(中井一夫君外五名提出)

衛生組合法案(野田文一郎君提出)

傳染病豫防法中改正法律案(野田文一郎君提出)

衛生組合法案(福田關次郎君外二名提出)

傳染病豫防法中改正法律案(福田關次郎君外二名提出)

衛生組合法案(荒川五郎君外一名提出)

民族優生保護法案(荒川五郎君外一名提出)

○守屋委員長 是ヨリ會議ヲ開キマス、衛生組合法案、竝ニ傳染病豫防法中改正法律案、之ニ付テハ、提案者ノ説明ガアッタ

ノデアリマスガ、野田文一郎君ノ提出ニ係ルモノニ付テハ、マダ説明ガゴザイマセヌ

ガ、此際中川觀秀君、説明ナサイマスカ

—中川君

○中川觀秀君 野田君ガ所用デ差支ガアリ

マスカラ、私ガ代ッテ申上ゲマス、此衛生組合法案ハ、昨年ノ議會デ民政黨カラ御提

案ニナリマシテ、サウシテ三案一括シテ委員會デハ可決サレ、隨テ本會議デモ可決サ

レテ居ルノデアリマス、矢張ソレト同様ノ提案デアリマシテ、茲ニ提案ノ理由ヲ詳ク

説明ヲ申上ゲル迄モナク、先達ノ本會議ニ於キマシテ、簡單ニ理由ヲ申述ベテ置キマ

シタヤウナ次第デアリマス、公衆衛生ノ發達シテ參リマシタ今日、從來ノヤウナ官憲

萬能デヤッテ居ルト云フヤウナコトデハ、ドウシテモ徹底致シマセヌノデ、ドウシテモ

民間ニ於キマシテ、所謂自治的ノ方法ニ依リマシテ、公衆衛生ヲ十分ニ徹底致シマス

ルヤウニ、即チ清潔方法ナリ、消毒方法ナリ、其他傳染病豫防救済ニ付キマシテノ規

約ヲ定メマシテ、サウシテ之ヲ徹底底底ニ實行シタイ、全國ニ之ヲ及ボシタイと思ッテ

居リマスガ、先ヅ差當リ全國ノ都市ニ於キマシテ、此衛生組合法ヲ適用スルヤウニ致

シタイト云フ考ヲ有ッテ居ルノデアリマス、詳シイコトハ既ニ政友會、民政黨カラモ御

説明ガアッテ居ルコト、存ジマスルカラ、略シテ置キマス

○守屋委員長 御諮リ致シマス、衛生組合法案ト傳染病豫防法中改正法律案ニ付テハ、質疑ハゴザイマセヌカ

○岡田委員 政府ニ是非御尋ネシタイノデアリマスガ、今局長ノ來ルマデ御待ヲ願ヒマス

○守屋委員長 ソレデハサウ云フコトニ致シマス

○守屋委員長 更ニ本委員會ニ附託サレテ居リマスル民族優生保護法案、之ヲ議題ニ供シマス、提案ノ趣旨ヲ荒川五郎君カラ説明サレマスカ

○荒川五郎君 民族優生保護法案ニ付テ、

付託議案

健康保險法中改正法律案(政府提出)

癩兵院法中改正法律案(政府提出)

衛生組合法案(中井一夫君外五名提出)

傳染病豫防法中改正法律案(中井一夫君外五名提出)

衛生組合法案(野田文一郎君提出)

傳染病豫防法中改正法律案(野田文一郎君提出)

衛生組合法案(福田關次郎君外二名提出)

傳染病豫防法中改正法律案(福田關次郎君外二名提出)

民族優生保護法案(荒川五郎君外一名提出)

其要旨ヲ説明申上ゲマス、諸君、貴重ノ御時間ヲ成ルベク御節約致スコトハ、私ノ德義トシテ注意セネバナラヌコトデアリマスカラ、曩ニ衆議院ノ本議場ニ於テ説明シマシタコトハ、重複ヲ避ケテ省略シ、成ルベク簡單ニ致サウト存ジマス、諸君、昨年私ガ此法案ニモ密接ナ關係アル、少年救護法ヲ提出致スヤ、第一政府デハ——司法省ハ公然反對ノ省議ヲモ決定シテ反對セラレ、又大藏省モ經費ノ點デ中々賛同セラレズ、又議員諸君モ、委員會モ餘リ注意ヲ拂ハレナイデ、握潰サン意嚮ノヤウニ思ハレマシタガ、幸ヒ諸君ガ能ク該案ノ重要性ト、其本質トヲ御了解下サデ、之ヲ成立セシメ下サデ、議員提出案デ此ヤウナ大キナ法案ガ通過成立シタノハ、議會始ッテ以來初メテダト言ウテ下サル位デ、私ハ大ニ満足シ居ルノデアリマス、私ハ諸君ガ斯ノ如キ國家民族ノ根本ノ問題ニ向ッテ、黨派心ヲ離レテ御盡力下サル其御態度ニ對シテ、深ク敬意ヲ表シテ居ル所デアリマス

本案ハ昨年ノ該案ヨリモ一層極メテ重大ナ民族ノ前途、國家ノ將來ニ關スル大切ナ問題ト存ジマス、幸ヒ守屋委員長ハ此方面ニ深キ造詣ヲ有セラレ、委員諸君亦皆普通ノ政治家的「タイプ」ヲ離レテ、熱心研究セ

ラル、尊敬スベキ御方デ、私ノ深ク敬意ヲ表スル所デアリマス、何卒此民族根本ノ大事ニ心ヲ寄セラレテ、諸君ノ該博ナル知識ト、熱意トヲ以テ此案ヲ玉成シテ、速ニ貴族院ニ御送り下サランコトヲ熱望シテ已ミマセヌ、唯議會モ既ニ餘日モ少ク、或ハ成立ニ至リ兼ヌルカモ知レマセヌガ、併シ衆議院ヲ通過シタゲデモ、天下ノ人々ヲ刺戟シ、又一般青年ニモ大ニ注意ヲ與フルノ效ハ少クナイト存ジマス、既ニ本會議ノ議場ニ於ケル私ノ提案説明ヲ官報速記デ讀ンデ、各方面カラ續々ト共鳴、又ハ激勵ノ言葉ヲ寄セラレマシテ、私ハソレダケデモ議員生活三十年、一意唯教育奉仕ト、是等民族ノ諸問題ニ屹々トシテ研究ニ没頭シ、此案ノ如キモ既ニ是ガ研究ヲ思立ッテカラ十年餘リヲ經過シマスノデ、各方面ノ共鳴激勵ヲ受クルダケデモ感謝ノ念ニ堪ヘマセヌ、殊ニ當委員會デ特ニ今日諸君ノ清聽ヲ得ルコトハ、眞ニ衷心感激スル所デアリマス

諸君、一體日本ノ政治ハ枝葉末節ニ拘ハッテ、徒ラニ近眼的當座のデ、現在ニ齟齬シテ居ルヤウニ思ハレマス、ソレガ爲ニ徒ニ事ハ煩瑣トナリ、繁忙トナリ、費用ヲ増スノミデ其效果ハ舉リマセヌ、是ガ根本ニ向ッ

テ之ヲ廓清シ、是ガ源ヲ清メルコトニ力ヲ用キタナラバ事ハ簡單デ、且ツ容易デアルト考ヘラレルコトハ尠クアリマセヌ、彼ノ思想問題ニシテモ、青年心理ノ動向ニ向ッテ是ガ指導ヲシナイデ、唯表面ニ現ハレタ事ニ向ッテ壓迫制裁ヲ加ヘツ、アル有様ハ謂ハ、唯惡草ヲ刈取ルヤウナモノデ、惡草ヲ刈取ッテモ其根ガアル以上ハ、又春ニナレバ盛ニ繁茂シテ來ルノデ、所謂野火燒ケドモ盡キズ、其根ヲ取除カネバ何ノ效モアリマセヌ、其他此類例ハ非常ニ多々舉ゲルコトガ出來ルノデアリマス、是等ノ次第ヲ考ヘマシテモ、此案ノ如キハ全ク民族ノ根本ノ重大ナ問題ト存ジマス、政治上、社會上諸般ノ施設對策等ハ、此民族根本ノ廓正清潔ニ依リ、之ヲ大部分ハ解決スルコトガ出來ルト存ジマス

抑人間ノ身體ハ血液ニ依ッテ此生命ヲ保チ、血液ガ純潔ナレバ身體ノ各機關ハ健全ニ養ハレテ發達スルノデ、其血液ハ頭カラ身體カラ四肢全體ニ、完全ニ適當ニ循環スルヲ必要トシマス、若シ其血液ガ不純ヲ帶ビ、惡性ヲ混ジ、例ヘバ梅毒菌ヲ含ムガ如キ場合ハ勿論、又血液ガ純潔デモ、身體ノ或部ニ外ノ原因デ故障ヲ生ジ、血液ノ循環ヲ妨

此他來ノ原因ノモノ、竝ニ梅毒ノ如キニシテモ、全身ヲ冒サレナイ中ハ、醫藥ニテ療スルコトヲ得マスガ、是ガ進ンデ不純性トナリ、所謂病膏肓ニ入ッタモノハ、到底之ヲ改善シ、治癒スルコトヲ得ザルノミナラズ、其毒血、惡血ハ子孫ノ身體ヲ作り、其遺傳ハ永久ニ子孫ノ不幸、民族ノ損害ヲ來スノデアリマス

又人ノ腦髓ハ神經中樞ノ集團地デ、其腦ノ各機關ニ依ッテ、人間天賦ノ心性ハ作用スルノデ、人ノ個性才幹モ自然的ニ頭腦ニ生ミ付ケラレ、性質付ケラレルモノデアルカラ、或種ノ惡質ノ心性ハ之ヲ教育ノ力ヲ以テモ、醫藥ノ力ヲ以テモ、到底改善スルコトヲ得ザルモノガアリマス、是レ即チ精神的ノ惡性又ハ缺陷デアリマス

即チ略言スレバ、心性ニ原因スルモノト、血液ヨリ來ルモノト、大要此二方面ニ分ツコトヲ得マス、心性ニ原因スル精神的、竝ニ血液ニ基ク身體的、此等方面ノ惡性、惡疾ノ遺傳ヲ除キ、我ガ日本民族ノ心性及血液カラ此劣惡部分ヲ根絶シテ、民族血統ノ純正ヲ圖リ、以テ健全雄偉ナ剛健、賢明ナル國民ノ基礎ヲ固クシタイト期スルノガ、本案ノ根本精神デアリマシテ、凡ソ何人デモ結婚セントスル時ハ、相手方ノ血統ノ詮

素ニ重キヲ置クノモ、蓋シ我が家族ノ血統ヲ重ンズルカラデアリマシテ、既ニ我が一家族ノ血統ヲ重ンズル以上ハ、國家トシテモ全民族ノ血統ヲ純正、清潔ニスル手段ヲ執ルコトハ、國家ノ健全ナル發達ヲ欲スル、當然ノ歸結デアリマセウ

以上ノ理由ニ依リ本法案第一條ニ、此目的ヲ掲ゲ、其第二條ニ此目的ヲ達スベキ手段ヲ掲ゲタノデアリマシテ、本法案ノ骨子ハ此第二條ニアリマス、即チ第二條ヲ第一號乃至第三號ニ分チマシテ、其第一號ハ右ニ述ベマシタ心性ニ基ク精神的ノ惡質ヲ根絶セントスルモノ、又第三號ハ主トシテ血液ノ不純惡性ニ基ク、即チ身體的ノ惡種ヲ除去セントコトヲ目的トシ、而シテ中ノ第二號ハ心性のト血液のト兩方面ノ交錯關係ニ於ケル惡質ヲ防止セント期スルノガ目的デアリマス

而シテ本條ニ保性斷種法ト申シタノハ、從來ヨリ、又現ニ歐米ニモ存シテ居リマス、又我國デモ牛馬其他家畜等ニ對シテ施シテ居ル去勢術ガ、人ノ性慾本能ヲ失ハシメ、彼等ノ人間トシテ最モ大切ナ慰樂ヲモ、根絶セシムル此去勢術ハ、人類相愛ノ上ヨリシテ酷ニ過グル人道問題トモ申サレマセウカラ、外國ニハ行ハレテ居リ、殊ニ昨年ノ夏

發布シテ、本年一月カラ實施スル最モ新シイ獨逸法スラ、去勢術ヲ認メテ居リマスガ、本法ハ人ノ性慾ヲ失ハシメナイデ、之ヲ保持シナガラ、只懷妊ノ種ヲ傳ヘナイ方法ヲ執ラントスルモノデ、男子ノ睪丸若クハ女子ノ輸卵管ニ、結紮術ヲ行フテモ、其目的ハ達セラレ、又「レントゲン」深部照射術デモ、斷種ヲ行フコトガ出來マスカラ、ソレデ特ニ保性斷種法ト致シタノデアリマス

此語ハ適當デアルカ否カ、一體此等ノ事ニ關シ我國ニハ一向參考トスベキモノガアリマセヌ、内務省ニハ此事ニ關スル調査會ノ設ケハアルサウデアリ、又民族衛生學會ヲヤッテ居ラレル永井潛博士等ノ如キ、民族衛生學上カラ此斷種法ヤ、結婚ノコト等ニ付テ、熱心ニ研究シテ居ラル、トノコトデアリマスガ、私ハ是等參考材料ヲ得マセヌノデ、此保性斷種法ノ名稱モ、私ガ付ケマシタ名稱デ、其他本案ノ名稱ヲ始メトシ、尙ホ此類ガアルノデアリマス

併シ一體此種問題等、總テ之ヲ醫學上ノ問題ノヤウニ考ヘテ居ル一般ノ有様デアリマスガ、是ハ間違ヒデアリマス、勿論血液ヤ筋骨、臟器等身體ニ關スル事項ハ、醫學ノ問題デアリマスガ、心性ヤ腦機關、神經中樞ノ組織作用等ヲ究メ、精神ヤ性格及ビ

意志、嗜慾、感情等ノ動機ヲ知ルノハ、醫學のナラズシテ、是ハ「フレノロジ」即チ腦理學ノ管スル所デアリマシテ、我國デハ人ノ性能ヤ、適才檢査等ノコトヲ醫學ノ仕事トシテ居ルヤウデアリマスガ、併シ人ノ個性、適才能否、善惡等ハ悉ク頭腦ノ形質ヤ、顔面ノ狀態及ビ音聲等ニ依リテ、之ヲ正確ニ判斷スルコトガ出來ルノデ、是等ハ皆「フレノロジ」ニ依ラナケレバナラナイ、然ルニ我國ニハマダ此學ノ研究家ガナイカノヤウニ見エマス、アルカモ知リマセヌガ、私寡聞ニシテ未ダ承リマセヌ、唯廣島ニ栗原貞吉ト申サレル篤學ノ人ガ、熱心ニ是ガ研究ニ從事シ、既ニ幾種ノ著述ヲモ

出シテ居ラレル、私ハ今我國ニ最モ大切ナ學問デ、而モ最モ願ミラズアルノハ此「フレノロジ」即チ腦理學デアルト思ヒマス、若シ此學ノ研究ガ發達スレバ、人生カラ生ズル幾多重要ナル諸問題ノ解決上、國家民族ノ利益ハ少クナイト存ジマス、隨テ私ハ此學コソ政府ガ大ニ力ヲ入レテ、獎勵セラ、必要ガアルト存ジマス

右ハ本法案ノ骨子タル第二條ノ説明カラ、延イテ醫學ト腦理學ノ關係ニ及ンダ次第デアリマシテ、聊カ本筋ヨリ他義ニ涉リ、餘計ナコトニ時間ヲ費ヤシタヤウデ相濟ミ

マセヌガ、併シ第三條以下ハサシテ説明ノ必要モナイト存ジマスカラ、以下全部之レガ説明ヲ省略シ、又外國ノ狀況事例等ハ、本會議デ相當説明シテ置キマシタカラ、是モ皆今ハ茲ニ省略スルコトニ致シマスガ、唯此以外ニ於テ、茲ニ我が民族ノ向上優秀化ニ關スル問題ニシテ、此案ニ關係アル諸般事項ニ付キ、私ノ研究スル所ヲ申上ゲタイノデアリマスナレド、又時間ヲ要シマスカラ、ソレハ本案御審議ノ進行上、自然必要ガ起キマシタラ、其時ニ申上グルトシテ、今ハ之ヲモ省キマシテ、茲ニ一ツ此場合一言ヲ許サレタイト存ジマスノハ、之ニ大關係アル產兒制限ノコトデアリマス

併シ今茲ニ私ハ產兒制限論ヲ致サウトハ思ヒマセヌ、世間ニハ人口過剩、食糧不足ノ爲ニ產兒ヲ制限スベシト論ズル人ガアリマス、又病的虛弱ノ子ハ制限スルガ宜イト説ク人スラアリマシテ、貧乏人ノ子澤山ハ親ニ對シテモ大ニ氣ノ毒デアリ、生レル子モ不幸デアルカラ、間引イテ宜イトカ云ハル、方ナドモアリマスガ、併シ是ハ私ハ人道ヲ無視シタル、殊ニ亂暴ノ意見デアルノミナラズ、此人生ノ實際ヲ知ラザルモノデ貧乏人デアルカラ子ヲ育テルコトガ出來ナイトカ、貧乏人ノ子ナラ惜イコトハナイ、

間引イテモ宜イトカ思フノハ大間違デ、天下ノ英雄豪傑ハ富豪貴族ノ子弟デハナクテ、殆ンド皆貧苦ノ中ニ生レタ者デハアリマセヌカ、又現在デモ政府ノ要路ニ立チ、又政治、實業、學術等各社會ニ活動スル多クノ人々ハ、皆貧苦ニ育ッタ人ガ大部分デハアリマセヌカ、誰人ノ立志傳ヲ讀ンデモ、皆貧苦困難ノ中カラ出テ居リマス、貧苦ガ人ヲ作り、艱難ガ汝ヲ玉ニスルノデ、天下ハ實ニ貧乏人ノ支配スル所ト申シテモ宜イ、ソレデコソ國家社會ハ發達進歩スルノデ、若シ富豪貴族ノ子弟ノミトナレバ、世ノ中ハ保守、因循、停滯、退歩スルノ外ハアリマスマイ

又諺ニ親ハナクテモ子ハ育ツト申シマス、況ヤ親ガアレバ、親ガナイヨリハ一層ヨク育ツ譯デハアリマスマイカ、殊ニ人間成長ノ有様ハ千差萬別、人々ニ依リテ違ヒ、中ニハ生レタ時ハ、迎モ育ツマイト思ハレタ者ガ、成長シテ強大トナリ、幼時丸々ト肥ツタ者ガ、反テ弱クテ早ク倒レ、小學ノ虛弱兒童モ大學ノ優秀者トナリ、中學ノ優者モ大學ニ至ラズシテ死ヌルモアル、故ニ其時ノ現在ヲ以テ、決シテ人ノ終生前途ヲ判斷スルコトガ出來ナイコトハ、目前多クノ事實ガ明カニ證據ヲ示シテ居リマス、又多

ク子ヲ産ムカラ、後ノ子ガ弱イトスルノモ大間違デアリマシテ、私ノ知ッテ居ル中ニハ、九人ノ男子ガ皆大學ヤ專門校ヲ出テ優秀者トナリ、又五人ノ男子ガ皆兵役ニ出テ、模範軍人トナッタ例モアリマス、若シ多イカラ制限ヲ要ストセバ、此私荒川五郎ノ如キ廣島縣ノ山奥ノ田地僅カ一町ニモ足ラヌ小百姓ノ家ニ生マレ、五男ノ五郎デスカラ、若シ制限サレテ居タラ、茲ニ諸君ニ見ヘルコトハ出來ナイ譯デス、私ハ少年ノ時ヨリ四度モ死ヌルカ、活キルカノ大病ヲ經テ今日ニ至リ、清貧ノ中ニ更ニ人ニ頼ラズ、獨力奮闘ヲ續ケ、今ヤ古稀七十、是カラ社會的ニ一大事業ヲモ企テント志シテ居ルノデアリマス

又食糧ガ足ラナイカラ制限ラセントハ、是ハ何ト慘酷デハアリマセヌカ、自分ガ食ヘナイカラ、後カラ來ラントスル同胞ヲ闇打ちニシヨウトハ、之ヲ考ヘルコトスラ、實ニ禽獸ニモ劣ル非人道的ノ說デハアリマセヌカ、今我ガ日本ハ土地ガ餘リ廣イノデモナク、物資ガ多ク豊デモナイ、ソレニ堂堂世界優越ノ地位ニ立ッテ居リ、又將來モ一層世界的ニ活動セント勇ミ立ッテ居ルコトガ出來ルノハ、人ガ多イカラデアリマス、人ハ土地ヨリモ、物資ヨリモ大イナル國力デ

アリ、國家ノ根柢デアル、此國家ノ基礎デアル偉大ナル國力ヲ無クセントスルハ、何處ニ愛國ノ氣力ヲ見出スコトガ出來マセウカ、日本ニシテ若シ人ガ減ッタラ三等國、四等國ニモ居ルコトハ出來マスマイ、我等ハ益々多ク、多々益々生ンデ世界ノ各方面ニ世界ヲ家トシテ、活動スルヤウナ人物ヲ作ルコトヲセナケレバナラヌ、然ルニ最近産兒制限ノサシテ罪惡デモナイヤウニ考ヘラレ、或ハ祕密ニ往々ニシテ行ハレツ、アリヤニ聽クコトハ、實ニ憂フベキ重大事ト存ジマス、冀クハ速ニ本案ヲ成立セシメラレテ、之ニ依リ血統ヲ正シ、優秀性ヲ助長シ、以テ益々雄偉剛健ナ我民族ヲ擴張シタイト、切望ニ堪ヘマセヌ

終ニ臨ンデ特ニ國家民族ノ前途ヲ思ハルル諸君ノ御一顧ヲ希ヒタイノハ、民族ノ優秀化ヲ希フ上ヨリ、我國民性ノ缺點ノコトデアリマス、國民性ノ缺點ノ中、最モ御互政治家、爲政者ノ注意スベキハ、我ガ國民ハ餘リニモ依賴心ガ強イト云フコトデアルト存ジマス、隣國支那人ノ如キハ、政府ハナクトモ自立シテヤッテ行クガ、日本人ハ皆政府ニ賴ラナクテハ、自立出來ナイカノヤウニ、皆唯一意政府ノ保護ニ賴リ、特ニ現今是モ請願、彼モ保護ト、皆政府ノ保護補助ヲ請

ヒ、恰モ敵國ノ城廓ニ入り、我一勝チニ分捕セントスルガ如ク、保護分取リヲ勇敢ニ競争シツ、アル有様ハ、國運發展ノ上ニ顧ミテ、甚ダ殘念ノ至リト存ジマス、今日ノヤウナ政府ノ保護政策ヲ廢シテ、各自自ラノ腕ニ依賴セシムル、所謂自力主義ヲ強調シ、殊ニ教育指導ニ此精神ヲ以テヤル上ニ、妊婦ニ對スル教育ノ如キ、最モ此點ニ重キヲ以テ、産婆ヤ醫師ニ依賴シナイヤウ指導スルコトヲ必要ト存ジマス、産婆ヤ醫師ナクテハ子ヲ産ムコトノ出來ナイヤウナ依賴一天張りノ風習ハ、如何ニ胎内ノ子ニ深刻ニ依賴心ノ種子ヲ植付クルコトデアリマセウカ、貧乏人ノ子ガ獨立ノ氣慨アリ、有爲ノ者アルハ、此妊婦ノ依賴心ナキノ致ス所ガ多イ爲ト存ジマス、仍デ私ハ妊婦ニ對スル教育ハ教育家、醫師又ハ産婆、又ハ助産師ヲ才産教師トシ、懷妊中ハ時々召集シタリ、又ハ巡廻シテ家庭ニ就キ胎教並ニ才産ニ關スル心得ヲ教ヘ、才産ハ自然ニ從フ自己ノ力ニテ爲シ得ルヤウニ致シタイ、斯ク妊婦教育ニ次イデ出產後ハ、哺育指導ヲナシ、懷妊カラ生後滿一箇年餘マデ、即チ滿二箇年位ハ十分生理的、衛生的ノ指導教育ニ、大イニ力ヲ入レル方法ヲ立テタイ、サウシテ強壯健實ノ民族ノ基礎ヲ造リタイト

存ジマス、本法ニ依リ惡種遺傳ヲ根絶シテモ、此大切ナ注意施設ヲ缺イテハ、民族優秀化ノ目的ハ達シ難イ譯デアリマスカラ、何卒是等ニ關シテモ國家的、民族的ニ特ニ御配慮ヲ切望致シマス、以上長時間ニ亙ル御清聽ヲ感謝シ、敬意ヲ表シテ説明ヲ終リマス

○守屋委員長 岡田君、參與官方見エテ居リマスカラ質問ガアルナラバ……

○岡田委員 私ハ衛生組合法案ニ付キマシテ、政府委員ニ御尋致シタイト思ヒマス、衛生組合法案ハ、モウ私カラ何モ申ス必要ハナイ程、周知徹底セラレタ法案デアリマシテ、毎年ノ如ク斯ノ如ク議員提出案トシテ現ハレ、會テハ又政府提出案トシテ現ハレタ、斯ノ如ク熱烈ナル要望ヲ以テ、常ニ是ガ制定ヲ要求シツ、アルニ拘ラズ、今以テ容易ニ此實現ヲ見ナイト云フコトハ、唯遺憾千萬ニ思フノミデアリマス、殊ニ前議會ニ於キマスル、色々ノ政府當局トノ質疑應答ノ跡ヲ顧ミマシテモ、私共ノ大ニ注目スベキ幾多ノ答辯ガアルノデアリマス、丁度手許ニ貴族院ニ於ケル問答ノ速記録ガアリマスガ、其一二ノ事項ヲ舉ゲテ見マスト云フト、齋藤政務次官ハ貴族院議員ノ質問ニ對シマシテ、極メテ徹底致シマシタ明瞭ナ

御答ヲ致シテ居ルノデアリマス、要スルニ本案ノ如キハ、趣旨ニ於テ何等異存ハナイ、目的ニ於テ極メテ結構デアアル、事務的ニ多少ノ考慮ノ餘地ハナイデハナイガ、併シ斯ノ如キ性質ノ案デアルナラバ、政府ニ於テモ一日モ速ク之ヲ自ラ提出致シテ協賛ヲ求メタイノデアアル、斯ノ如ク聲明致シテ居リマス、速記録ノ言葉通リヲ舉ゲテ見マスト、例ヘバ岡喜七郎氏ノ質問ニ對シマシテ、斯ウ云フコトヲ申シテ居リマス「御説ノ通り斯ウ云フ問題ハ何時マデモ研究々々ト云フテ日ヲ過シテ居ルコトハ、是非非常ニ惡イコトデアリマス」中ガ飛ビマスガ、ソレカラ又「ヤレルモノナラヤル、ヤラヌモノナラヤラヌト、キッパリシマセヌト、行政事務ハ上リマセヌノデゴザイマスカラ、御話ノ通りニ斯ウ云フ問題ニ付キマシテハ、是非共直ニ之ヲ解決スルヤウニ致シタイト思ヒマス」ソレカラ少シ又中ヲ飛ンデ、最後ニ結ンデ曰ク「次ノ議會ニ於テ無論出サナケレバナラヌト思ヒマス、出スベキ義務ガ政府ニアルト思ヒマス、其點ヲ十分御諒承下サイマシテ、御決定アランコトヲ御願ヒ致シマス」、又別ノ機會ニ於キマシテモ、類似ノ如キ極メテキッパリシタ聲明ト言ヒマセウカ、答辯ト言ヒマセウカ、兎ニ角政府

ノ所信ヲ示シテ居ルノデアリマス、即チ「次ノ議會ニ於テハ必ず出サネバナラヌト思ヒマス、又出サネバ政府ノ義務ガ済マヌト思ウテ居リマス」是程ノ強イ言葉ヲ以チマシテ、明瞭ナル態度ヲ示シマシテ、次ノ議會ニハ必ず出ス、出サネバ政府ノ義務ガ済ミマセヌ、斯様ナ御言明ヲサレテ居ルノデアリマスルカラシテ、誰ニ致シマシテモ、此議會ニハ劈頭ニ於テ、政府提案ガアルベキモノト期待シテ居ッタノデアリマス、然ルニ何等ノ沙汰ガナイノデアリマシテ、已ムヲ得ズシテ茲ニ今年モ亦議員提出案トシテ、斯様ナ提案ヲ見ルニ至ッタノデアリマス、然ラバ政府ハ、ドウシテ斯ノ如キ聲明ヲ致シテ居リナガラ、今議會ニ提出ガ出來ナカッタノカ、出サネバナラヌ義務ガアルト自ラ言明シナガラ、ドウシテ其義務ヲ御果シシナルコトガ出來ナカッタノデアアルカ、是ハ默ッテ居ラレタノデハ、マルデ政府ガ食言シタト申シマセウカ、空宣傳ヲシタト云フノデアリマセウカ、何トモ其邊ニ至リマスト云フト、評シ様ノナイ問題ト相成ルデアラウト思ヒマス、宜シク政府ニ於キマシテハ、先以テ此際、如何ナル事情デ斯様ナ成行ニ相成ッテ居ルノカ、所信ヲ先以テ十分ニ御示シ願ヒタイノデアリマス、御答辯ヲ伺ヒマシ

テ、段々又御尋ヲ續ケタイト思ヒマス

○勝田政府委員 衛生組合法提出ノ件ニ對シマシテ、只今岡田君カラ御質問ガアリマシタガ、昨年ノ議會ニ於キマスル成行ハ、正シク今岡田君ガ速記録ヲ御引用ニナッテ、御述ベニナッタ通りデアアルノデアリマス、政府ト致シマシテモ、衛生組合ガ實際必要デアリ、又必要デアアルカラ斯ノ如キ組合ガ澤山出來テ居リマスル事實ヲ、決シテ無視致シテ居ル譯デハゴザイマセヌ、何トカ致シマシテ、多年ノ懸案デモゴザイマスカラ、解決致シタイト云フ所カラ、昨年ノ政府委員ノ言明ニ相成ッタヤウナ次第デアルト、私ハ考ヘテ居ルノデアリマス、左様ニ承知致シテ居リマス、唯之ヲ政府ト致シマシテ、責任ヲ持ッテ提案ヲ致スト云フ段ニナリマシテ、色々研究致シマシタ所ガ、岡田君御承知ノ通りニ、此衛生組合法ハ、本來衛生組合ト云フモノハ、自治體ガヤラナケレバナラヌ仕事ヲ、組合ガ自治體ノ補助機關トシテヤッテ居リマスルヤウナ關係上、地方自治體ノ仕事ト、衛生組合ノ仕事ヲドウ云フ風ニクッ付ケテ行クカ、斯ウ云フヤウナ點ニ付キマシテ、之ニ公法人格ヲ認メマルスト、色々面倒ナ問題ガ湧イテ來タノデアリマス、ソコデ出シタイト云フ考カラ色々研

究致シマシタ結果、前申シマシタヤウナ事情ノ下ニ、今尙ホ成案ヲ得ルニ至ラナイコトハ、洵ニ遺憾ニ感じテ居リマス、此點ニ付キマシテハ、只今速記録ヲ御引用ニナリマシテ、種々御述ベニナツタ所ヲ承ッテ居リマスルト、吾々トシマシテハ洵ニ相濟マナイヤウナ感じガスルノデアリマス、併ナガラ露骨ニ申上ゲマスレバ、昨年左様ニ申シテ居ッタト申シマシテ、其行掛リノミニ捉ハレマシテ、ドウモ不十分デアル法律ヲ、政府ノ責任ニ於テ出スト云フコトハ、餘リニ物ノ行掛リニ捉ハレ過ギテ居ハシナイカト云フコトモ、政府ニ於キマシテ考ヘルノデアリマス、何トカ致シマシテ、地方自治體ノ權限ト若シ認メマスレバ、出來マスル所ノ公法人格ヲ持ッテ居ル衛生組合トノ間ノ關係ヲ、圓滿ニヤッテ行ク方法ハナカラウカト云フノデ、是ハ誠心誠意考ヘテ居ルノデアリマス、所謂調査中ト云フコトデ通ゲテ居ル譯デモ、胡麻化シテ居ル譯デモ何デモナイノデアリマス、一生懸命ニヤッテ居ルノデアリマスガ、残念ナガラ未ダ、當局デ得心ガ行ッテ、是ナラバ皆サンノ前ニ出シテ御協賛ヲ得ラレト云フ案ガ、マダ現ニ發見出來ナイコトヲ遺憾ニ存ジテ居リマス、何卒右様ノ次第ヲ御諒承願ヒマス

○岡田委員 只今ハ一應ノ御説明ヲ承ッタ次第デアリマス、無論唯單ナル行掛リニ從ッテ出スト云フコトハ、考ヘ物ダト云フヤウナ御言葉モアリマシタ、私ハ決シテ御言葉ノ尻ヲ捉ヘテ云々スル意味ハアリマセヌガ、固ヨリ唯單ナル行掛リ上ドウスル、斯ウスルト云フコトハ申上ゲルベキコトデアアリマセヌ、隨テ昨年ノ此聲明ガ其通り果シ得ナカッタトスルナラバ、少クトモ昨年ノ議會ニ於ケル聲明ト云フモノハ、甚ダ以テ政府ガ自信ノナイ御説明ヲサレタコトデアリ、マサカ議場ヲ欺クトカ、何トカ云フ意思デハアリマスマイガ、少クトモ所信ノナイコトヲ、言葉ヲ強メテ斯様ニ御説明ニナッテ居ルノデアリマスカラシテ、其點ニ至リマスルト云フト、私ハ少クトモ政府ハ相當責ヲ負フベキモノデハナカラウカト思ヒマス、左様ナドウモ強イコトヲ斷言致シナガラ、今年モドウモ出スコトガ出來ナカッタト云フコトハ、只今ノ一應ノ御説明デハ、何人ト雖モ首肯スル譯ニハ參ルマイト思ヒマス、サリナガラ是ハ徒ニ事ヲ追窮シマシテモ、無論致方ナイコトデアリマスルカラシテ、左様ナ掛リ合ハ暫ク止メマス
次イデ伺ヒタイノハ、今御述ニナリマシタ點デアリマス、衛生組合ト云フモノガ、

一ツノ公共團體トシテ生レルト云フト、市トノ衛生事務ノ分配ニ於テ、又茲ニ一ツノ公共團體ガ生レル譯デアリマスカラ、其間ノ關係ハドウスベキモノカ、斯ウスベキモノカ、是ガ疑問ノ重點デアル、中々研究シテモ解決ノ付カナイ問題デアル、斯様な意味合ニ御話ノヤウデアリマスガ、固ヨリ此衛生組合法ヲ制定スルニ於キマシテハ、豫々色々ナ機會ニ於ケル質疑應答ニ於テ示メサレテ居リマス通り、其一ツノ主ナル點ハ只今擧ゲタヤウニ、兎ニ角之ニドウ云フ行政事務ノ分配ヲスベキモノカ、乃至又衛生組合ト、上級團體デアル所ノ市トノ間ヲドウスベキカ、或ハ其外又費用負擔ノ問題、即チ強制徵收ヲ行フカドウカト云フヤウナ問題、乃至左様ナ公租外ノ負擔ヲ負ハシメルコトガ適當デアルカドウカ、左様な點ニ重點ノアリマスルコトハ、吾々モ承知シテ居ルノデアリマス、ソレハ御尤ナ御研究デアルト思ヒマス、從來內務省ニ於テ研究セラレマシタ利害得失ノ兩點ヲ、具體的ニ先ヅ承ッテ見タイト思ヒマス、即チ之ヲ公共團體トラシメテ、事務ノ分配ヲドウスルカ、又上級團體トノ關係ヲドウスルカ、又費用負擔ノ問題ヲドウスルカ、是等ノ重點ニ對スル從來ノ御研究ノ經過ヲ御示下スッテ

明瞭ニ致シ、此間ノ處置ヲ付ケテ載キタイト思フノデアリマス

○勝田政府委員 只今ノ岡田君ノ御質問ハ頗ル事務的デアリマシテ、多岐ニ亙ルノデアリマスカラ、次ノ機會ニ適當ナル方法ニ於テ、御説明申上ゲタイト思ヒマス

○岡田委員 只今ノ御答ハ次ノ議會デスカ

○勝田政府委員 次ノ機會デアリマス

○岡田委員 幸ヒ此機會ガ非常ニ宜シイカト思フノデアリマスガ、只今衛生局長ガ御見エニナッテ居リマセヌ、是非非常ニ肝要ナ問題デアッテ、事務的ト云ヘバ事務的デスガ、併シ非常ニ根幹のナ問題デアリマスカラ、成ベクハ伺ヒタイト思ヒマスガ、衛生局長ガ御見エニナリマセヌカラ、機會ヲ改メテモ宜シウゴザイスカラ、ドウカソレヲ相當ナ機會ニ於テ衛生局長ガ御出席下サイマシテ、只今ノ點ヲ詳細御説明下サルコトヲ希望致シマス

○守屋委員長 外ニ質疑ハゴザイマセヌカ——ソレデハ速記ヲ止メテ懇談ニ入ラウト思ヒマスガ、御異議アリマセヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○守屋委員長 御異議ナケレバサウ云フコトニ致シマス

〔速記中止〕

○守屋委員長 御諮り致シマス、健康保險法中改正法律案竝ニ癩病院法中改正法律案ニ付テハ、既ニ質疑ガ打切ラレテ居リマス、是カラ討論ニ入リタイト思ヒマス、先ヅ第一ニ健康保險法中改正法律案ニ付テ、御意見ヲ御述ベテ願ヒマス

○山本委員 政府提出ノ健康保險法中改正法律案ニ付キマシテハ、希望條項ヲ付シテ賛成ヲ致シタイト思フノデアリマス

希望條項

- 一、手續ノ簡易化ヲ斷行スルコト
- 一、從業員十人未滿ノ事業ニ對シテハ事業主及ビ被保險者ノ負擔輕減ノ途ヲ考慮スルコト

- 一、被保險者ニ對スル醫療給付ニ關シテ監督ヲ嚴ニスルコト
- 一、醫療制度ノ改善ニ留意スルコト

- 一、本法ノ趣旨普及徹底ニ努メ實施上遺憾ナキヲ期スルコト

政府原案ニ對シテ是ダケノ希望ノ意見ヲ付シテ、本案ニ賛成致シタイト思フノデアリマス

○岡田委員 私共モ只今御提議ノ通りニ、希望條項ヲ付シマシテ、本案ニ賛成スルニ付キマシテハ、全ク同意ヲ表スル次第デアリマス、何分ニモ健康保險法ハ極メテ有爲

ナル、且ツ望マシキ良イ立法デアルニ拘ラズ、從來實施上ニ於キマシテ、色々ト之ニ對スル一種ノ苦情ガ絶ヘナイト云フコトハ、非常ニ私共遺憾ニ存ジテ居ル所デアリマス、今度殊ニ之ヲ擴張スルコトニ付キマシテハ、事業主側ニ於キマシテ、更ニ從來ノ經驗ニ鑑ミマシテ、幾多ノ之ニ對スル非難ヲ加ヘ、若クハ不平ヲ述ベ其煩ニ堪ヘナイ、若クハ負擔上考慮スベキモノガアルト云フ意味ニ於キマシテ、陳情殺到ノ狀況ニアルノデアリマス、ソレ是ノ實情ヲ考ヘマシテ、私共事實實施上ニ於ケル支障ト、困難トヲ察セザルヲ得ナイノデアリマス、是ガ爲ニ只今申述ベラレマシタヤウナ希望條項ハ、本法施行ニ付キマシテハ、必須ノ條件デアラウト考ヘテ居リマス、少クトモ今申上ゲタヤウナ希望條項ヲ、政府ガ本當ニ誠意ヲ以チマシテ、完全ニ之ヲ實施下サルコトヲ條件トシテ、初メテ本法ノ實施ガ意味ヲ爲スノデハナカラウカト思ヒマス、私共ノ熱意ノアル所ヲ、十分ニ當局ニ於キマシテハ諒トセラレマシテ、當該條件ヲ滿サル、ヤウ切望致シマシテ、茲ニ賛成ノ意ヲ表スル次第デアリマス

○福田委員 只今ノ御話ノ如ク、此保險法ノ重要ナルコトハ申ス迄モナイコトデアリマスガ、實施ノ點ニ付テ色々問題ガ起ツタコトハ、既往ノ事實デアル、將來幾多ノ難關ニ遭遇スルコトモ少クナイト考ヘテ居リマス、隨テ此保險法ノ實施ヲ圓滿ニ完全ニスル爲ニ、只今ノ希望條項ガ付イテ居リマスルガ、之ニ付キマシテ政府ノ御意向、果シテ此希望條項ニ對シテ、其意ヲ迎ヘテ萬全ヲ期セラレル決心ガアリマスカ、ソレヲ一ツ伺ヒマス

○丹羽政府委員 只今御尋ノ希望條項ニ付テ、政府ノ所見如何ト云フ御尋デアリマス、第一ノ手續ノ簡易化ヲ斷行スルコト、云フ御希望ニ付キマシテハ、當委員會ニ於テ屢申上ゲテ居リマスルヤウニ、當局ト致シマシテハ、手續ノ簡易化ヲ出來ル限り圖ルデアリマス、第二點ノ從業員十人未滿ノ事業ニ對スル負擔輕減ノ途ヲ考慮スルコト云フ點ニ付キマシテハ、今回擴張致シマスル所ノ、殊ニ十人未滿ノ小工場ノ關係ニ於キマシテハ、是等ノ工場ガ小工場デアリマスル關係上、一般ニ賃銀ガ低イノデアリマス、隨ヒマシテ從來此保險ニ加入致シテ居リマスル所ノ一般ノ事業主ノ負擔、及ビ勞働者ノ負擔ニ比ベマスレバ、其負擔ハ少イコトニナルノデアリマス、負擔ガ少クテ、而シテ受ケル所ノ醫療給付ト云フモノハ全然同

ジニナル、詰リ今回擴張致サレマシタ所ノ、十人未滿ノ工場關係ニ於テハ、餘程利益ガ多イト云フコトニナルノデアリマシテ、是ハ又固ニリ社會保險ノ特色デアアルト思ヒマスルガ、斯ウ云フヤウナ狀態デアリマシテ、今回加入スル所ノ是等ノ小事業主及ビ勞働者ハ、寧ロ利益ニ相成ルト思フノデアリマス、ガ併ナガラ只今ノ御希望ノ點ハ、當局ニ於キマシテモ能ク攻究致ス考デ居リマス、第三點ノ醫療給付ニ關シテハ、嚴重ニ監督ヲスルト云フ事柄ニ關シマシテハ、從來モ氣ヲ付ケテ參ッタノデアリマスガ、御希望ニ副ヒマスヤウニ、今後一層嚴重ニ監督ヲ致ス考デアリマス、次ノ醫療制度ノ改善ニ留意スルコト、云フ條項ニ付キマシテモ、既ニ數回申シテ居リマス通り、醫療關係ハ健康保險上中樞ノ仕事デアリマスカラ、其改善ニ關シマシテハ十分ニ努力ヲ致ス考デアリマス、最後ニ本法ノ趣旨普及徹底ニ努メ實施上遺憾ナキヲ期スルコト、此點ニ關シマシテモ御希望ノ通り、當局ト致シマシテハ十分熱意ヲ以テ努力ヲ致シマシテ、萬遺憾ノナイヤウニ致シタイト期シテ居ル次第デアリマス、以上御希望ノ各事項ニ付キマシテ、政府ト致シマシテハ十分考慮モシ、努力モ致ス考ヲ有テ居リマス、

右御答申上ゲル次第アリマス

○守屋委員長 ソレデハ採決ニ入リマス、山本君申出ノ通り、政府提出原案ニ賛成ノ方ノ御起立ヲ願ヒマス

〔賛成者 起立〕

○守屋委員長 満場一致可決ニナリマシタ

○守屋委員長 次ニ癩病院法中改正法律案ニ付テノ御意見ヲ御述ヲ願ヒマス

○岡田委員 私ハ癩病院法中改正法律案ニ對シマシテ、賛成ノ意ヲ表シタイト思ヒマス、本改正案ハ從來ノ癩病院ノ收容上ニ於ケル、該當範圍ヲ擴メマシタシ、又諸般ノ取扱事項ヲ改メマシタシ、何レモ極メテ機宜ニ適シマシタ、結構ナ改正デアルト信ズルノデアリマス、ノミナラズ併セテ又基金管理規則ノ改正モ行ハレ、現在ノ癩病院ノ設備ヲ全ク改メマシテ、改築ヲ圖リ、又設備ヲ充實スル等、何レモ適切ナル所ノ施設ノ改善デアリマシテ、洵ニ私共ノ同感共鳴ニ堪エナイ所デアリマス、然ルニ斯ノ如ク此取扱ハ整然セラレマスルモノ、唯一ツ遺憾ニ思ッテ居リマスコトハ、現在ノ癩病院ハ其規模ガ極メテ小サクアリマシテ、全國ニ唯一箇所、而モ其收容者ノ狀況ハ、僅ニ百名ニ足ラナイト云フヤウナ有様デアリマス、斯ノ如キハ恐ラクハ本制度施行ノ趣旨

ト、目的トヲ達成スル上ニ於テ、到底是ハ其用ヲ爲スニ足ラザルモノデハナカラウカト、憂ヘザルヲ得ナイノデアリマス、殊ニ是等ノ傷病兵諸士ニ付キマシテハ、改メテ申上ゲル迄モナク、申サバ國民ノ精華ト申シマスカ、戰鬪又ハ戰鬪ニ準ズベキヤウナ公務ニ因ル傷痍疾病ノ爲ニ、不幸ニシテ不具癩疾ノ身トナッテ、收容保護ヲ要スルト云フヤウナ方々デアリマシテ、實ニ國家トシテ、將又國民トシテ、最モ敬重シテ是ガ保護ヲ厚クシナケレバナラス筈デアルト思ヒマス、況ヤ現時正ニ滿洲事變ノ際デアリマシテ、上海事變若クハ滿洲ノ野等ニ於テ、不幸ニシテ此様ナ狀態ニ相成リマシタ所ノ同胞諸君ガ、少クナイ狀態デハナカラウカト思ヒマス、ソレヲ思ヒ、之ヲ考ヘマスレバ、是非トモ私共ハ此傷病院ノ制度ヲ一層擴張致シマシテ、少クトモ全國數箇所、東北、關東或ハ九州ト云フガ如ク、方面的ニ要所々々ニ數箇所ノ設備ヲ致シマシテ、普ク厚ク洩レナク、是等ノ傷病者ノ慰勞ノ途ヲ講ズルヤウニ致シタイト、國民トシテ切望セザルヲ得ナイノデアリマス、政府ニ於カレマシテハ、是非トモ現下ノ實情ニ思フ及ボサレマシテ、財政窮乏ノ際デハアリマセウガ、或ハ財政ノ都合ヲ圖リ、若クハ普

ク基金ヲ募集スルトカ、篤志家ニ懇ヘマストカ、機宜ノ處置執ラレマシテ、之ヲ擴大スルコトニ御留意願ヒタイト思フノデアリマス、此意味ニ於テ唯一ツノ希望條件ヲ茲ニ附シマシテ、私ハ賛成致シタイト思フノデアリマス、希望條項ハ文字ニ書キマスレバ斯様ナコトデアリマス

傷病院ヲ東京附近ノ一箇所ニ止ムルハ到底其本旨ニ副ヒ難キモノト認ムルニ依リ政府ハ國內數箇所ニ増設ノ計畫ヲ樹テ本法ノ目的達成ニ努メラレンコトヲ望ム以上ノ通りデアリマス

○佐保委員 只今岡田君ノ希望條件ニ、滿腔ノ敬意ヲ表シ、賛成スル一人デアリマス、申ス迄モナク、先般來ノ質疑應答ノ際ニ、希望ヲ述ベテ置イタノデアリマスガ、少クトモ入院資格ノ有ル者ガ、一萬三千ニ垂ントシテ居ルノデアル、殊ニ急ヲ要スル資格者ガ二千五百人ニ達スルノデアル、僅ニ百人ノ收容デハ足ラナイノミナラズ、遠隔ノ地ヨリノ收容ト云フコトハ、益、困難デアリマスガ故ニ、只今岡田君ノ希望條件ハ洵ニ當ヲ得タモノト考ヘルノデアリマス、隨テ當局ニ於テモ、之ヲ速カニ容ラレルノハ或ハ困難カモ知レマセヌガ、近キ將來ニ此希望ヲ容ラレンコトヲ切ニ望ンデ、賛成ノ

意ヲ表スル次第デアリマス

○守屋委員長 政府ノ方デ之ニ付テ意見ガアリマセヌカ——此場合ニ御述ベ下サレバ結構デアリマス

○丹羽政府委員 只今岡田君、佐保君ヨリ傷痍軍人ノ收容ニ關シマス切々タル御意見、御同情ノ點ニ關シマシテハ、深く敬意ヲ表スル次第デアリマス、御述ノ御希望ノ點ニ關シマシテ、當局ト致シテノ考ヲ一應申シマスルト、先般モ當委員會ニ於テ申シマシタヤウニ、當局ト致シマシテハ、現在ノ狀態ト致シマシテハ、今回ノ新營ヲ以テ適當デアル、斯様ニ考ヘテ居ル次第デアリマス、併ナガラ今後ノ情勢ニ付キマシテハ、深く其推移ヲ見マシテ、又御希望ノ點ヲ考慮致シマシテ、十分善處致シタイト考ヘテ居リマス、右御答ヲ致シマス

○守屋委員長 採決ニ入リマス、岡田君ノ御意見通り、政府提出案ニ御賛成ノ御方ノ、御起立ヲ願ヒマス

〔賛成者 起立〕

○守屋委員長 満場一致可決セラレマシタ

○守屋委員長 御諮リ致スコトガアリマス、衛生組合法案、傳染病豫防法中改正法律案、是ハ中井一夫君外五名提出ノ分ト、野田文一郎君提出ノ分ト、福田關次郎君外

二名提出ノ分トゴザイマスガ、之ニ付テノ
質疑ハマダ繼續中デゴザイマスルケレド
モ、本案ハ既ニ度々本院ヲ通過シタ案デモ
アリマスルシ、委員會ニ於テモ相當ニ審議
セラレタモノト考ヘマスカラシテ、此程度
デ質疑ヲ打切りタイト思ヒマスガ、如何デ
アリマスカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○守屋委員長 ソレデハ質疑ハ打切ラレマ
シタ、討論ニ入りマス

○福田委員 只今委員長ノ御話ノ如ク、本
案ノ重要性、竝ニ之ニ對シテハ、前議會ニ
於テ討論モアリ、討論ノ終結モアッタ譯デア
リマスカラ、三案ノ内容各、其軌ヲ一ニシテ
居リマス關係上、之ヲ一案トシテ修正可決
スベキモノト考ヘルノデアリマス

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○守屋委員長 ソレデハ採決ニ入りマス、
只今福田君カラ御意見ノアリマシタ通り、
是等ノ法案ヲ修正シテ可決スルコトニ付
テ、御異議ハアリマセヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○守屋委員長 満場一致福田君ノ意見通り
可決サレマシタ——荒川君ノ御提出ニナッ
テ居リマスル法案ニ付テハ、今日説明ヲ承
リマシタガ、質疑ハ暫ク後ニ續行スルコト

ニ致シマシテ、今日ハ是デ散會致シマス、
次會ハ公報ヲ以テ報告致シマス

午後三時三十三分散會

昭和九年三月六日印刷

昭和九年三月七日發行

衆議院事務局

印刷者 常磐印刷株式會社